

令和元年

海上渡御祭

再興二十年

西宮まつり

9月21日(土)
宵宮祭
奉納演芸会

9月22日(日)
西宮神社例祭

9月23日(月・祝)
渡御祭

今年には四百年ぶりに海上渡御祭が再興された平成十二年から二十年目に当たります。
 二十三日には平安時代以来の古儀にない、全船団での産宮まいり、和田岬での御旅所祭が行われます。
 二十日の宵宮祭と引き続いての奉納演芸会、二十一日の例祭と午後に行われる稚児行列やこども樽みこしなどにも多くの方々にお越し頂き、令和はじめての西宮まつりを共にお祝い頂ければとご案内いたします。

西宮まつり協議会
 西宮神社 TEL0798-33-0321
 ※各種催しは天候の事情により中止の場合もございます。

西宮神社
<http://nishinomiya-ebisu.com>

検索



地車祭り

若戎会

9月23日(月・祝)
12:40~17:00頃
神戸和田岬周辺巡行
宮入り 19:00

9月22日(日)
宮出し 13:00
宮入り 20:00

9月21日(土)
宮出し 13:00
宮入り 20:00



参加者募集中！衣装貸出・参加無料！

集合場所: 西宮神社 集合時間: 9月21日 12:00 / 9月22日 12:00

西宮神社氏子青年会 若戎会事務局

TEL 0798-33-0321 <http://www.wakaebisukai.com>



令和元年度若戎会 地車巡行

9月21日~23日

9月21日(土)

13:00 宮出し
 14:00 市庭町周辺
 15:00 酒蔵通り
 18:00 戸田町、西宮中央
 商店街周辺
 20:00 宮入り

9月22日(日)

13:00 宮出し
 13:00 西宮中央商店街
 17:00 }
 20:00 宮入り

9月23日(月・祝)

12:40~17:00頃 海上渡御祭再興20年を記念し、神戸和田岬
 から、御旅所である和田神社周辺を和田宮
 だんじり保存会とともに巡行します。
 19:00 宮入り(西宮神社周辺での巡行はありません)

西宮神社の
 だんじり
 だんじり巡行は
 氏子青年会の
 若戎会が行っている。
 若戎会の発足は
 昭和二十八年である。
 西宮神社は
 昭和四十五年
 九月二十一日の例祭で
 手造りだんじり
 初巡行し
 その後
 昭和六十一年十二月
 二十七日に
 大阪府泉大津市
 千原町より
 だんじりを購入
 現在に至っている。

9月21日

土曜 17時～

祭宮宵



奉納演芸会

西宮神社西広場

- 17時50分
- 18時05分
- 18時20分
- 18時35分
- 19時25分
- 20時00分

阿波踊り……………宮つ子連
 子どもバトン……………安井バトングループ
 和太鼓……………西宮神社神輿奉賛講社太鼓会
 トーク&フオーク……………田中ユミ(シモンズ)・おちゆうじ(シユーベルツ)
 えびす大喜利……………落語家5人
 お楽しみ抽選会

西宮まつりの開催を奉告し、例祭・渡御祭の無事斎行を祈願する宵宮祭を斎行した後は、お楽しみの奉納演芸会。
 例年好評を博する落語家による大喜利が笑いに更なる磨きをかけて登場します。どなたでも楽しんでいただける内容となっておりますので、ご家族お誘い合わせ、是非お越しください！

出演者紹介



田中ユミ(シモンズ)・おちゆうじ(シユーベルツ)

トーク&フオーク スペシャルコラボ

80万枚を超える大ヒットとなったシモンズのデビュー曲「恋人もいないのに」を始め、魅力のクリスタルボイスの田中ユミさん、とりわけ「明治チエルシー」の歌は今でも聴くだけで口の中はほんわりと懐かしい甘さが広がりますね。そして150万枚の超大ヒットのシユーベルツのデビュー曲「風のおちゆうじ氏」。
 おち氏は昭和44年、ユミさんは同46年それぞれユーロ大賞新人賞を受賞。以後およそ50年にわたるフオークの歴史が語られます。懐かしく楽しい音楽もお楽しみください。

【聞き手/田中健(音楽プロデューサー)、女優・高田瞳(高田浩吉三女)】



◎ 林家 そめすけ

大喜利

今年も落語家5人による大喜利で皆様を爆笑の渦へと巻き込みます。



◎ 明石家 のんき



◎ 露の真



◎ 桂 咲之輔



◎ 桂 和歌子

9月21日・午後8時～ 奉納演芸会後お楽しみ抽選会開催!!

☆ 抽選券引き換え券

本券持参の方に授与所にて抽選券をお渡しします。(当日午後5時～午後6時)



- ★ エビスタ西宮賞
- ★ 西宮中央商店街賞
- ★ 千鳥屋賞
- ★ 谷矢製船賞
- ★ 阪神米穀賞
- ★ 阪神淡路復興協会賞

数に限りがございますので、お早めにお越しください。
 賞品は都合により変更になる場合があります。

● 会場：西宮神社境内西広場(雨天中止)
 ● 賞品引換有効期限 令和元年9月21日 当日その場限り
 ※ 預かり当選無効、一度当選すると以後の当選は無効(一人につき一回まで)

お楽しみ抽選会

右端の「抽選券引き換え券」を切り離してお持ちください。

9月22日
日曜 10時～

例祭

例祭

例祭は神社にとって一番重要なお祭りで、古式に則り厳粛に祭典が行われます。午後からは『稚児行列』や『こども樽みこし』が行われ、かわいい子供たちが門前町を歩きます。

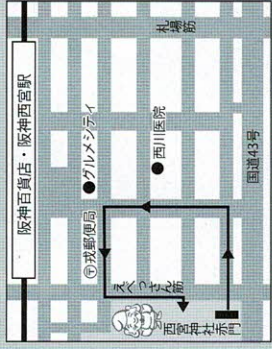


稚児行列

15時～

戎参道 (西宮中央商店街)

西宮まつりでは、毎年約250人の子供が煌びやかな衣装に身を包み、無病息災を祈って戎参道を進みます。



■ 稚児行列

こども樽みこし

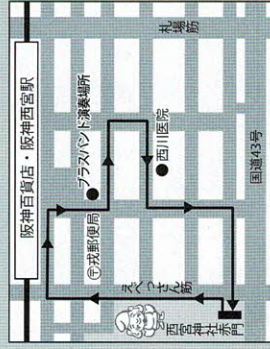
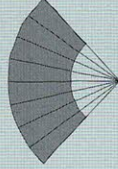
17時30分～

戎参道 (西宮中央商店街)

銘酒の産地にちなんで、菰樽に装飾を施した樽みこしを各町の子供会が製作。約30基の色とりどりの樽みこしが、半被姿の子供らに担がれ元気いっぴりに巡行します。浜脇中の生徒が担ぐ女子みこし、蒲団太鼓、そしてバトン部なども行列を盛り



り上げます。またグルメシティ西側の舞台(えびすステージ)では、ブラスバンド部による演奏が行われます。



■ こども樽みこし

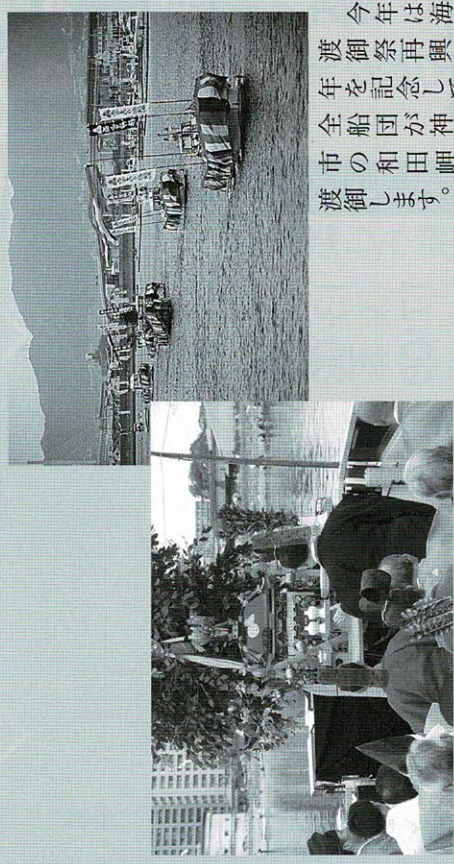
渡御祭と産宮参り

渡御祭は、鳴尾の漁師がえびすさまの御神像を和田岬ですくい上げ、西宮の地にお連れ申し上げたという鎮座伝説に因む神事です。平安時代末期の中山忠親の日記「山槐記」にも記されており、この頃は、往路は幾艘もの船を旗や幕で飾り、海上所狭しと連ね渡御していました。和田岬の御旅所では時節の花を飾り、舞などを奉納した後、帰路は馬を連ね陸路6里をその日の内に帰っていたようです。これを産宮参り(うぶみやまいり)と呼んでいました。

本年は御前浜沖でかざまつりを行い、和田岬へ向かった一行は御旅所祭ののち、縁ある和田神社、三石神社、真光寺、そして柳原蛭子神社へ参拝します。

祭 御 渡

9月23日
月曜(祝) 9時～



今年海上
渡御祭再興20
年を記念して、
全船団が神戸
市の和田岬へ
渡御します。

朝9時に御本殿で発興祭を行い、ヨットハ
ーバーに移動した行列は10時半頃に出港。
11時頃、御前浜で海上安全を祈る「かさまつ
り」を行います。

海上渡御

10時30分～

新西宮ヨットハーバー
神戸市和田岬



13時20分か
ら到着した神
輿に向かい、
神饌を献じ、
童女の神樂が
奉納されま
す。
14時からは
浦安神樂、景
立西宮高校の

若戎獅子舞、南都楽所舞樂、
柳原蛭子神社えびす舞が神
賑いとして奉納され、和田神
社、三石神社、真光寺、柳原蛭
子神社に産宮参りが行われ
ます。



御旅所祭

13時20分～

和田神社内

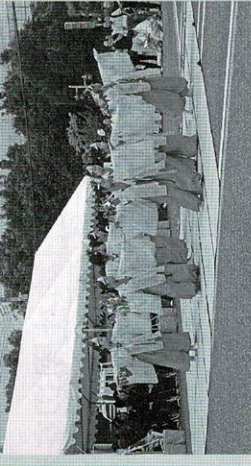
岬に上陸されたえびすさまのみ
こしを中心に、奉仕者の行列が和
田神社に向けて神幸します。

和田岬棧橋 和田神社

12時40分～



陸渡御

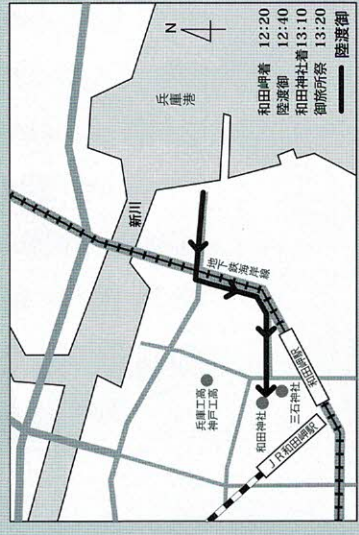


◎和田神社
和田神社の社地は、蛭子の森
と称され、かつては西宮神社の
御旅所であったと伝えられる。

◎三石神社
三石神社の3つの石は、かつて廣
田・西宮・浜南宮の三基のみこし
を置く場所であったと伝えられる。



陸渡御・御旅所祭 (和田岬・和田神社内)



海上渡御 (新西宮ヨットハーバー～和田岬)

